

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ



2022-2023年度国際ロータリー第2690地区のスローガン
ロータリーの素晴らしさを体感しよう!

2022-2023年度岡山北ロータリークラブのスローガン

新たな道

2022～2023年度 *Rotary Club of Okayama North*

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所／〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4F
TEL.(086) 222-9590・222-0384 FAX.(086) 224-4288
E-mail: okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場／岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日／毎火曜日 12:30～13:30

理事・役員

2022.7～2023.6

会長(理事) 廣野景治
副会長(理事) 木山太郎
幹事(理事) 中賢栄
副幹事 杉山和
会 計 山本秀
S.A.A.(理事) 牧本郎
副S.A.A. 宮宏

会員増強・退会防止(理事) 高 畠 浩
広報(理事) 永 山 雅
奉仕プロジェクト(理事) 馬 場 幸
ロータリー財団(理事) 谷 本 幸
親睦活動 高 橋 茂
プログラム 杉 山 栄
直前会長 杉 本 康
次期会長 岸 本 達

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「コンベンションシティ岡山について」
公益社団法人おかやま観光コンベンション協会
副統括事業部長 青山昌史様

次回10月18日のプログラム

「ガバナー公式訪問例会」
国際ロータリー第2690地区
地区ガバナー 友 末 誠 夫 様
ガバナー随行者 日 笠 晴 夫 様
ガバナー随行者 日 笠 真由美 様

前回10月4日の例会記録

出席の状況

会 員 数 50名(出席免除者0名)
出席者数 31名
欠席者数 19名
出席率 62.00%

ゲスト

国際ロータリー第2690地区第10グループ
ガバナー補佐 尾 坂 明 義 様
ガバナー補佐随行者 三 澤 壮一郎 様

米山奨学生 マイグエンフインニュー様



尾坂ガバナー補佐挨拶



三澤IM副実行委員長によるIMのPR

スケジュール

10月 地域社会の経済発展・米山月間

18日(火) 11:00～12:00: 会長・幹事懇談会
12:30～例会: ガバナー公式訪問例会
25日(火) 12:30～例会: クラブフォーラム(会員増強)
13:40～指名委員会

11月 ロータリー財団月間

1日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
8日(火) 18:00～第5回理事役員会
19:00～会場移動夜間例会
15日(火) 12:30～例会: クラブフォーラム(R財団)
22日(火) 19:00～会場移動夜間例会(8月9日延期分)
29日(火) 12:30～例会: 石井聖至様(岡山青年会議所)

本日のメニュー: 和食

次回のメニュー: ミリオンダラーミール(洋食)

会長挨拶



本日は、尾坂ガバナー補佐をお迎えしての例会です。この日曜日の第2690地区大会に参加した直後の素晴らしいタイミングです。

尾坂ガバナー補佐様とは、今年1月30日に、当時の米林ガバナー補佐のもと、オンラインで開催したIMの時に約30年ぶりにお会いし、以来、今日の日を待ち遠しくしておりました。クラブ協議会では、しっかりと意見交換をしてみたいと思いますので、よろしくお願いします。

さて、地区大会では、鴻上会員が在籍50年の表彰を受けられました。おめでとうございます。メンバーにはお生まれになっていない方もおられ、半世紀もの長きの間、ロータリー活動に捧げてこられたことに感謝を申し上げ、あらためて、その功績に敬意を表しますと共に、今後も後輩への指導をよろしくお願いいたします。会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

1. 10月2日（日）の地区大会には多くの皆様にご登録、ご出席いただきありがとうございました。記念品が届いておりますのでお持ち帰りください。
2. 地区大会において2021-22年度ガバナー補佐 米林会員に「感謝状」、鴻上会員に「在籍50年功労賞」、クラブに「地区目標達成賞」が贈呈されました。
3. 10月は米山月間です。米山記念奨学事業豆辞典を配付しておりますのでご覧ください。
4. 本日例会後13：40より「ガバナー補佐訪問クラブ協議会」を開催いたしますので、理事役員・委員長の皆様はご出席ください。
5. ロータリーの友10月号、ガバナー月信Vol.4、を配付しております。
6. 10月のロータリーレートは1\$=145円です。
7. 財団室NEWS10月号、他クラブ週報を回覧いたします。

S. A. A.

ガバナー補佐 尾坂明義様：先日の地区大会、お疲れ様でした。

本日は、IMの宣伝と、クラブ協議会のためにおじゃまいたします。

廣野君：尾坂ガバナー補佐様、三澤様のご来訪に感謝申し上げます。

皆様、地区大会へのご参加ありがとうございました。鴻上様、本日は50年の思いを込めたスピーチをよろしくお願いします。

杉本君：尾坂ガバナー補佐様 三澤ガバナー補佐随行者様 ご来訪ありがとうございます。

皆木君：尾坂ガバナー補佐様、三澤様のご来訪ありがとうございます。

鴻上様、卓話楽しみにしています。

誕生日のお祝いを頂き、ありがとうございます。

中山君：本日は、尾坂ガバナー補佐、三澤ガバナー補佐随行者様 ようこそおいでいただきました。

クラブ協議会、よろしくお願いいたします。

杉山君：尾坂ガバナー補佐、三澤様、本日はお忙しい中、お越しいただき、誠にありがとうございます。

また、鴻上会員、在籍50年おめでとうございます。

本日の卓話を楽しみにしております。

鴻上君：先日の地区大会では、会長、幹事をはじめ大勢の会員のお世話になりました。

尾坂ガバナー補佐のご来訪歓迎します。

本日卓話をさせていただきます。

山本(武)君：鴻上大先輩のスピーチに感謝します。

米林君：尾坂ガバナー補佐、三澤様の来訪に感謝申し上げます。

伊藤君：尾坂明義ガバナー補佐、三澤壮一郎随行者様のご訪問感謝致します。

誕生日のお祝いありがとうございます。

谷本君：尾坂ガバナー補佐、三澤様のご来訪に感謝致します。

地区大会では大変お世話になりました。

鴻上さん、在籍50年表彰おめでとうございます。



お祝い行事進行の
渡辺会員



誕生日お祝いの大塚会員

角南君：尾坂ガバナー補佐様のご来訪に感謝いたします。

鴻上様、在籍50年おめでとうございます。

先日の地区大会、お疲れ様でした。

磯島(芳)君：結婚記念日のお祝いありがとうございます。

上野山君：尾坂ガバナー補佐、随行者三澤様のご来訪に感謝します。

馬場君：尾坂ガバナー補佐 三澤副実行委員長のご来訪に感謝いたします。

誕生日祝いありがとうございます。毎年伊藤さんと一緒に祝えてうれしいです。

宮井君：尾坂ガバナー補佐様、三澤様のご来訪ありがとうございます。

鴻上会員、在籍50周年表彰おめでとうございます。

卓話を楽しみにしています。

牧本君：尾坂ガバナー補佐様、三澤様 ご来訪感謝申し上げます。

地区大会お疲れ様でした。鴻上会員のスピーチ楽しみにしています。

本日も皆様、スマイルありがとうございます。



50年在籍表彰の鴻上会員



前年度米林ガバナー補佐に感謝状贈呈



会員増強表彰

委員会・活動報告



会報委員会 副委員長 堀川 洋子 会員

「ロータリーの友10月号」の紹介
米林会員の川柳が掲載されました。
「たった今置いた眼鏡のすでになく」

スピーチ：「在籍50年を振り返って」

鴻 上 光 宣 会員



先日、ガバナー事務所からメールが入り、国際ロータリー第2690地区 地区大会表彰式ご登壇のお願い なる文書が入っていました。なんでも在籍50年功労賞の受賞だそうです。そんなに長いことロータリーでお世話になったのかと感慨深いものがありました。ただ、いかにも恰好が悪いように思えて、躊躇していました。その後少し考えなおしました。私の認識ではロータリーの地区大会とは、勉強会であると同時に祭りであると考えておりました。そのお祭りでは神輿の上に乗る人は一人ですが、担ぐ人は大勢必要です。それでは私も神輿を担ぐ人の末席を汚すほうが、私の従来からの考えに一致すると、思い直しました。

それからが、大変でした。本会議2日目、チャーターバスで、津山総合体育館に向かったわけでしたが、大会会場入り口で恒例の記念撮影がありました。廣野会長の肝いりで、『赤いちゃんちゃんこ』ならぬ黄金色の法被を着せられてピエロのような格好で撮影されました。その後も、懇親会に至るま

で、永山広報委員長に写真を撮りまくられました。会場では他クラブの方々からも、お祝いの言葉をかけて頂いたり、あんまり座り心地が良いとは言えませんでした。

その後、家に帰ってから寝る前に考えてみますとこれは結構大変なことだったんだなと気が付きました。

私は、昭和47年2月、荊山さんと姫井さんのスポンサーで入会させて頂きました。当時の会員数は47名、例会場は三好野会館で、吉田さんが会長、田中さんが幹事をされていました。

爾来50年間、歴代の会長、幹事、委員長の皆さんと会員の温かい心遣いで今日を迎えることが出来ました。馬齢を重ねたと云っては馬に失礼になるので、もう少し上品に言いますと、何より家内ともども、健康に恵まれたことが今日まで続けてこられた大きな要因であろうかと思います。事実この50年間で数年前、圧迫骨折で1か月くらい入院したことがあります、それ以外、あまり病院とご縁がありませんでした。

その当時、私の会社は岡山駅の西口から20分くらいの高柳というところにありました。会社はその後瀬戸町（現岡山市東区）に移り、途中高梁市の子会社に勤務した頃もありました。ロータリーではいろいろと勉強させていただきましたが、第一に時間厳守の教えです。私は瀬戸から例会場の三好野会館まで30分強かけて通っていましたが、三好野会館の寸前でタイムアップとなり引き返したことが何度かありました。当時岡山では、まだ一部『岡山時間』と言って会合の開始が遅れるのは珍しい時代でした。

平成29年には会社も完全に引退しましたが、ロータリーだけは、続けさせて頂いております。それ以前平成24年に社長を引退しましたが、それに合わせて業界団体や経済団体なども全部卒業しましたので、社会とのつながりはロータリーだけになってしまいました。その点は先日のスマイルで山本武彦会員のお話とよく似ています。

その間ロータリーも随分と変わってまいりました。

出席について

ロータリーの定款、細則は3年に一度改正されていますが、一貫していろいろな制約を緩める方向に進んでいるように見受けられます。当時メイクアップは前後1週間で厳格に適用されていました。また、これはあまり褒めたことではありませんが、出席率の競争のようなものが、行われており私どものクラブも3年間くらいは100%出席が行われていました。

メイクアップについて

従って、メイクアップは盛んにおこなわれており、当クラブも例会場が、駅の近くにありましたので、毎回数名ないしは十数名の他クラブの会員をお迎えしておりました。今でも記憶に残っているビジターのお話があります。丁度私が副幹事の時だったと思います。もともとロータリーの会員は男性だけの集まりですが、これを不服としてアメリカで裁判が起こされていました。当時、連邦最高裁で判決があり、女性を排除するのは違憲であるとの決定がなされました。ところが、それからあまり経っていない頃、いきなりわがクラブにアメリカの女性会員がメイクアップに来られるという情報が、直前に入りました。無事受け入れて何事もなく済みましたが、当時は冷や汗ものでした。

昨今は他クラブからのビジターはあまり、お見えになりませんが、これも出席のゆるみの影響かもしれません。メイクアップについては余談ですが、私は仕事柄出張が多かったので、出先でよくメイクアップさせて頂きました。どこのクラブにいても、歓迎され、ショートスピーチを依頼されるこ

ともよくありました。特徴的なのは、東京北クラブへお邪魔した時のことです。出席者は500～600人くらいで、ビジターの紹介は外国人のみが壇上で全員に紹介され、日本人はテーブルごとに紹介されるだけでした。同じ東京都内のクラブでも、規模の小さいアディショナルクラブでは、地方都市のクラブ同様のファミリーな歓待を受けました。



50年在籍をお祝いする法被

例会場について

当時のわがクラブの例会場は、駅前の三好野会館でした。会員が増えてきたので、例会場を見直そうという意見が出てきて、曲折のうでホテルグランヴィア岡山に変更しました。たまたま、私が会長をさせて頂いた年度で、山本武彦会員が幹事の年でしたが、皮肉なことに会員数はその当時の99名（年度末）（瞬間風速では100名）をピークに減少傾向をたどりま

した。
私どものクラブ以外にも例会場を変更されたクラブはたくさんありますが、例会場変更は、会員の意見が分かれる場合が多く運営に苦労されることをよく伺います。当クラブの場合は、三好野会館のご了解を得て、円満に変更できました。

会員について

最近話題にもなりません、以前はテリトリー制が厳重に守られていたことがありました。私たちのテリトリーは、岡山市の西北部で、その中に岡山大学が含まれています。従って岡山大学の先生方が何人か会員になられておりました。ただ、最近は大学も、構造改革を進めておられるようで会員の推薦を頂くのは難しそうですね。

また、金融機関の支店長さん方も岡山クラブをはじめとして、当クラブにも何人かいらっしゃいました。昨今は金融機関もゆとりがなくなったのでしょうか、厳しくなったようです。

注 この説明の後半部分は、2年ほど前に卓話で説明させて頂いた内容を流用させて頂きました。

尾坂明義ガバナー補佐訪問クラブ協議会

10月4日（火）例会後に、尾坂明義ガバナー補佐様をお迎えしてのクラブ協議会がされ、廣野会長より本年度の運営計画や「新たな道」のスローガンについての説明があり、引き続き各担当委員長より活動計画が発表されました。最後にガバナー補佐様からの講評として、地区の目標の「マイロータリーの登録数、ロータリー財団と米山記念奨学会への支援、そしてロータリーカードの活用利用促進」についての積極的な取り組み、推進についてのご示唆をいただきました。

尚、3年未満会員として、堀川会員と渡辺会員が出席されました。



会長挨拶



ガバナー補佐挨拶



Intercity Meeting

日時 2023年1月29日(日) 14:00～19:00

会場 ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス

岡山市北区駅元町1-5

特別講演



講演者／島谷 弘幸 氏

国立文化財機構理事長・九州国立博物館長

テーマ／国立博物館と世界の交流

～文化芸術に期待する世界平和～

1953年 岡山県生まれ。東京国立博物館学芸部美術課書跡室長、同文化財部展示課長、同学芸研究部長、同副館長を経て、現在、独立行政法人国立文化財機構理事長・九州国立博物館長。「日本の美・日本の心」(ドイツ国立芸術展覧会ホール 2008年)、「宮廷のみやび」(東京国立博物館 2008年)、「和様の書」(東京国立博物館 2013年)などの特別展を担当。主な著書に、『古筆学拾穂抄』(1997年5月20日 木耳社刊)、『書之美』(2013年7月15日 毎日新聞社刊)、『高木聖鶴コレクション図冊』(2021年5月8日 山陽新聞社刊)、など。現在『書の楽しみ』(毎日新聞社)を毎月第3日曜日に連載中。

シンポジウム

～ It's a Small World ～ 現役奨学生と元奨学生、会場と海外をzoomで繋ぎ
米山奨学生から見たロータリークラブ、岡山、そして、世界について語っていただきます。

タイムスケジュール

- 13:30～ 受付
- 14:00～ 開会式
- 14:30～ 特別講演
- 15:50～ 米山奨学生によるシンポジウム
～ It's a Small World ～
- 17:00～ 閉会式
- 17:30～ 懇親会
- 19:00 閉会

登録料

10,000円

ホスト

岡山中央ロータリークラブ
岡山城ロータリークラブ

— 今こそロータリーの力 —

岡山から世界へ